

体験型ワークショップ

会津若松市では、地域の伝統工芸を学び、世界にひとつだけのお土産を作ることができるワークショップが数多く開催されています。ここでは、その中から3つの体験をご紹介します。

赤べこ絵付け体験

赤べこは、頭が上下に動く張り子の小さな赤い牛です。400年以上前に子供の玩具やお守りとして作られ、今では会津若松のシンボルとして愛されています。お子様からご年配の方まで幅広く体験していただけます。

絵ろうそく

2月に開催される「会津絵ろうそくまつり」で特に注目される絵ろうそく。このお祭りではろうそくが街のあちこちに設置され、暗闇を優しく照らします。漆の木の実から抽出した天然の和蠟で作られたろうそくは、祭り期間中でなくとも、制作風景を見学したり、自分で絵付けをしたりすることができます。

会津漆器絵付け体験

会津漆器は機能性と美しさを兼ね備え、その品質の高さと繊細なデザインで全国的に知られています。熟練した職人が漆を塗る作業のひとつひとつを丁寧に指導し、体験者好みのアイテムにユニークなデザインを施す手助けをします。

ワークショップへのアクセス

訪問者は各体験の空き状況や費用、その他情報について会津若松観光ビューローに問い合わせることが推奨されます : info@aizukanko.com